

はじめに

京都府では、まちづくり、くらし、地球温暖化防止の視点から都市圏における交通問題を改善する交通需要マネジメントに取り組むこととし、昨年度（平成17年3月）、「京都府交通需要マネジメント施策基本計画」を策定しました。

ここでは、自動車利用が私たちの暮らしを快適で便利にするものの、同時に環境負荷を増やし、自動車に依存した暮らしに徐々に変わりつつあることを指摘し、●環境を考えた豊かな暮らし、●公共交通を中心とした活力ある住み良いまちづくり、●便利で快適な移動環境の創出、●作ったものをより活かす視点、●府民と共に考え行動する流れを作る という5つの視点から、より広範に取り組む必要があるとしています。



本年度は、この基本計画に基づき、地域の実情を勘案し、交通社会実験等を通じて得られた知見を基に、都市圏において当面実施すべき具体的な施策や場所等を検討してきました。

とりわけ、交通問題への新しいアプローチとして注目されているモビリティ・マネジメントによる府民への暮らしや意識への働きかけ、土地利用と交通施策の融合、公共交通利用の視点からのデータ整理など、府民目線での施策検討を進めてきました。

交通需要マネジメントの実施には行政はもとより、府民や企業の皆さんと連携協力し実施することが不可欠です。都市圏交通を考える上で、交通事業者とまちづくりを行う行政や地域とが連携・協働し、ハード・ソフトの施策を総合的に実施していく必要があります。

京都府交通需要マネジメント施策推進プランは、京都都市圏において京都府が取り組むべき施策を「都市圏交通戦略」としてとりまとめたもので、事業の進捗にあわせ適宜見直しを行いながら、対話・参画・協働型の新しい京都づくりを目指し、今後とも「府民発・府民参画・府民協働」の視点に立って取り組みを進めていきます。

目次

1. 推進プランの概要	1
(1) 計画の範囲	1
(2) 推進プランの構成	2
2. 都市圏交通戦略の必要性	3
3. めざすべき都市圏の姿と目標の設定	4
3.1 めざすべき都市圏の姿	4
3.2 目標の設定	5
4. 都市圏交通戦略	7
(1) クルマ利用の意識を変える取り組み	7
(2) 公共交通情報の統合化・提供	8
(3) 土地利用・都市機能の誘導	9
(4) 都市圏全体を俯瞰した公共交通ネットワーク、道路ネットワークの整備	9
(5) 推進体制の整備	10
5. 先導的に実施すべき施策、地域、拠点駅の抽出	11
5.1 基本的考え方	11
5.2 先導的に実施すべき施策と役割分担	11
参考資料	参-1
参考資料 1. 公共交通利用の視点に立った各種指標の整理	参-1
参考資料 2. 目標値（自動車分担率）について	参-1 2